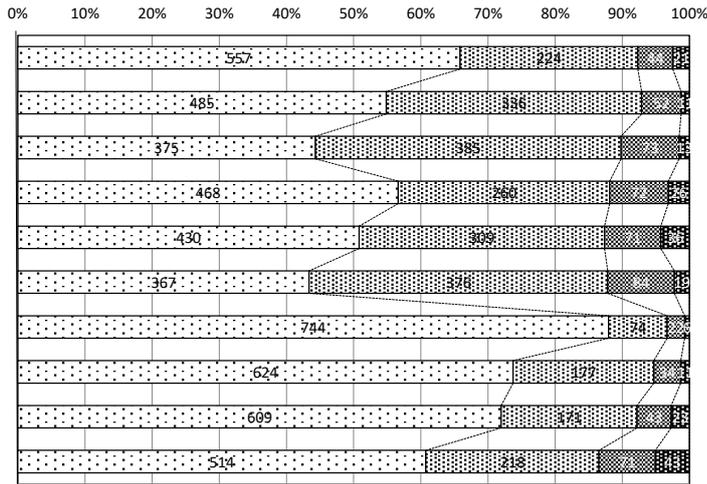


12月上旬、全校児童および保護者を対象に学校教育評価アンケートを実施しました。保護者の方からの回答率は約65%でした。アンケートから読み取れる現状の成果や課題を見つめ直し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。



児童

1	学校は、楽しいですか。
2	学習に最後まであきらめずに取り組みしていますか。
3	学習の始まりの時間を守れていますか。
4	進んであいさつをしていますか。
5	トイレのスリッパや、くつ箱のくつをそろえていますか。
6	正しい言葉づかいで話していますか。
7	学校には、話ができる友だちがいますか。
8	学校では、友だちと力を合わせたり、助け合ったりしていますか。
9	学校で困った時には、そうだんできる大人の人がいますか。
10	自分には、よいところがありますか。

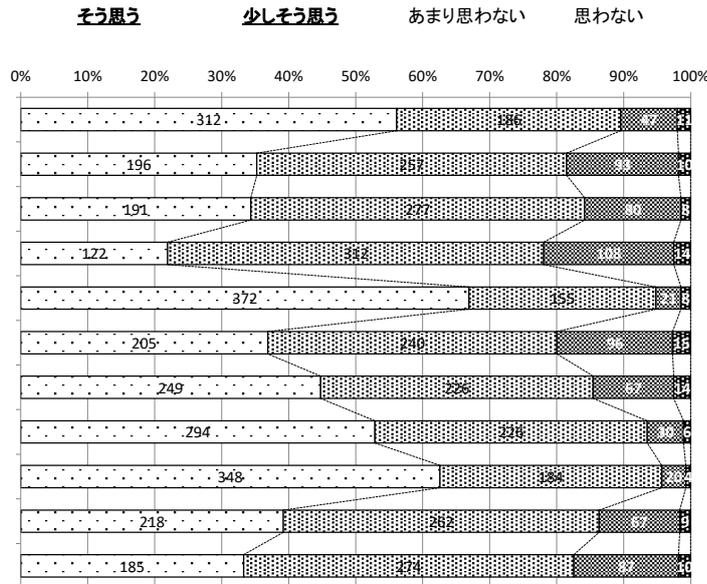


肯定的な回答の割合		
R6	R5	傾向
92%	93%	—
93%	93%	—
90%	87%	↑
88%	90%	—
87%	87%	—
88%	90%	—
97%	97%	—
95%	95%	—
92%	90%	—
87%	87%	—



保護者

1	お子さんは、学校へ行くのが楽しいと言っておられますか。
2	お子さんは、学習が楽しくわかりやすいと言っておられますか。
3	お子さんは、あいさつがしっかりできていますか。
4	お子さんは、正しい言葉遣いで話しておられますか。
5	お子さんは、学校に仲のよい友だちがおられますか。
6	お子さんは、家庭学習にしっかり取り組んでおられますか。
7	教職員に、お子さんのことについて気軽に相談できますか。
8	学校は、子どもたちの安全確保や健康づくりのために努力していますか。
9	学校は、学習参観や行事等を通して開かれた学校づくりに努力していますか。
10	学校は、子どもの豊かな人間性を育む、心の教育を常時実践するよう努力していますか。
11	学校は、いじめをしない、許さないという強い心構えを持って、いじめ防止に努力していますか。



肯定的な回答の割合		
R6	R5	傾向
90%	88%	—
81%	81%	—
84%	83%	—
78%	74%	↑
95%	95%	—
80%	83%	↓
85%	86%	—
94%	92%	—
96%	95%	—
86%	87%	—
83%	82%	—

〈全般〉

2年間の改良工事が終わろうとしています。工事中は活動場所や校内動線に大幅な制限や移動、数回の引越しが生じましたが、安全確保面で高い回答率を得られたことはありがたいことです。長寿命化改良工事の2年目となった今年度も、工事環境と共存しながらではありますが、学校へ楽しく通っているとの回答は、児童・保護者とも90%以上でした。多くの子どもたちが学校生活に楽しみを見出せているようです。新しくなった学び舎を拠点に、今後も学校は教育方針を明確にし、保護者や地域と連携のもと、学習や行事の取り組み等を進めていきます。

〈知 よく聴き よく考え 実践できる子〉

授業と休み時間の切り替えや、めあてとふり返りを大切に授業の流れづくりなどを意識し、緩急のある学校生活ができるよう努めています。授業では、引き続き今年度も「話し合い活動」を取り入れるようにし、「ららんタイム」での語彙学習とあわせて、学び合いの学習スタイルづくりに取り組んでいます。話し合いや交流によって自分の考えを再構築したり、新たな視点に気づいたりすることで、自分の世界を広げたり深めたりできるよう、「学びの場づくり」を目指します。また、楽しく学べる場として「謎解きラリー」や「校内百人一首大会」などを今年度は全校的に開催しています。

〈徳 思いやりのある 心豊かな子〉

学校だよりで時折紹介しているように、温かい言動や親切な行動が、ごく自然に子どもから発せられることは本校の強みだと考えます。「話せる友だちがいる」「力を合わせたり助け合ったりできる」と95%の子どもが回答していることも、ベースに温かきがあるからこそではないでしょうか。心の動きや価値について立ち止まって考える道徳、たわわり遊びなどの異年齢活動などはもちろん、日頃の人間関係づくりの中で相手を考えてやることの大切さを学び実感してほしいと願います。そのためにも、家庭とも連携して日々の生活指導を丁寧に行い進めたいと考えています。

〈体 たくましく きたえる子〉

熱中症や感染症の防止対策に努めつつ、体育の学習内容を工夫したり、体を動かす機会を定期的に設けたりするなど、体を動かして学んだり遊んだりする機会づくりに努めています。今年度は、なわとび大会、持久走大会をはじめ、高学年を対象とした秋の陸上教室等を開催しましたが、こつこつと練習し、活躍する子どもも多く見られました。改良工事が終了した後は、校内遊具を順次整備し、全身を使って遊べる環境づくりも進めていきたいと考えています。

〈自由記述より〉

・先生方には日々ご尽力いただき、本当にありがとうございます。担任の先生も、門の前でお見かけする校長先生も、子どもたちの健康と学習のことを考えていただき本当にありがとうございます。初めての学校生活ですが、環境に恵まれたことに感謝しております。

・いつも温かく子どもを見守ってくださりありがとうございます。親子で安心できる環境だと思っています。

・いじめ防止については「あまり思わない」ではなく「努めているかどうか分からない」が合った回答です。

→学校は年度当初に「いじめ防止基本方針」を立て、この方針に則って対応を進めています。事業対応については保護者の方にもお伝えするのですが、未然防止や早期発見の部分の取り組みについても、積極的に学校から発信していく必要があると感じています。「いじめ防止基本方針」は学校HPにも掲載しています。

・時間割もアプリで届いたら良いなと思いました。

→保護者の方にお知らせすると同時に、児童自身に直接伝えたい事項や意識させたい内容については紙で配布をしています。家庭でも共有していただけたらありがたいです。

・運動会。以前のようなもの良いという気持ちとここ数年の発表会スタイルも良いというどちらの気持ちも存在します。来年以降はどうなるのか気になります。応援合戦や全校児童同時に行う組対抗競技などは、苦手な子も参加しやすく楽しそうです。来賓テントなどがたくさん並ぶと見学スペースが少なくよく見れないのは困ると思います。完成度を求めれば求めるほど子どもも先生も負担が大きくなる大変だなと思います。どこまで求めるのか難しいですね。

・何事も競争させないという教育方針にどんどん進んでいますが、いずれ直面する受験や社会に出た時に味わう挫折や屈辱などにちゃんと向き合える大人になるには、子供時代のそうした経験が大切になるのではないのでしょうか。義務教育である小学校6年間で、そういう経験をちゃんとさせてあげたいというのが本音です。

・仕事の都合をつけることが大変なため、できれば参観回数ももう少し少ないと嬉しいです。

・滋賀県についての学びを家話してくれました。両親とも他府県出身のため、とても興味深く聞かせてもらいました。

※このほかにも、子どもの言葉遣いについて感じる点、家庭学習の量、教員の子どもの向き合い方に関するご意見等をいただきました。子どもの見本となる教師自身が襟を正すとともに、できる部分から改善していきたいと考えています。教職員への温かいメッセージも多数いただきました。ありがとうございました。